

結果の概要

I 概況

平成25年5月1日現在で実施した学校基本調査（大学，短期大学，高等専門学校を除く。）の結果の概要は，次のとおりである。

1 幼稚園 園児数は0.1%減少，ピーク時（昭和53年度）の57.4%

園児数は33,779人，前年度より43人（0.1%）減少した。

2 小学校 児童数は調査開始以来最少，第二次ピーク時（昭和57年度）の54.2%

（1）児童数は154,762人，前年度より1,527人（1.0%）減少し，昭和58年度以降31年連続の減少が続いている。

（2）不登校児童数は616人，全児童数に占める割合は0.39%（前年度0.41%）。

3 中学校 生徒数は調査開始以来最少，第二次ピーク時（昭和62年度）の55.5%

（1）生徒数は80,667人，前年度より632人（0.8%）減少した。

（2）不登校生徒数は1,989人，全生徒数に占める割合は2.45%（前年度2.74%）。

（3）高等学校等への進学率は98.0%，前年度より0.1ポイント低下した。

（4）就職率（進学等しながら就職した者を含む。以下同じ。）は0.5%，前年度より0.1ポイント低下した。

4 高等学校 生徒数は1.2%減少，第二次ピーク時（平成2年度）の56.1%

進学率は3年ぶりに前年度を上回る。

（1）生徒数は78,339人，前年度より951人（1.2%）減少した。

（2）大学等への進学率は58.9%，前年度より0.4ポイント上昇した。

（3）就職率は13.8%，前年度より0.2ポイント低下した。

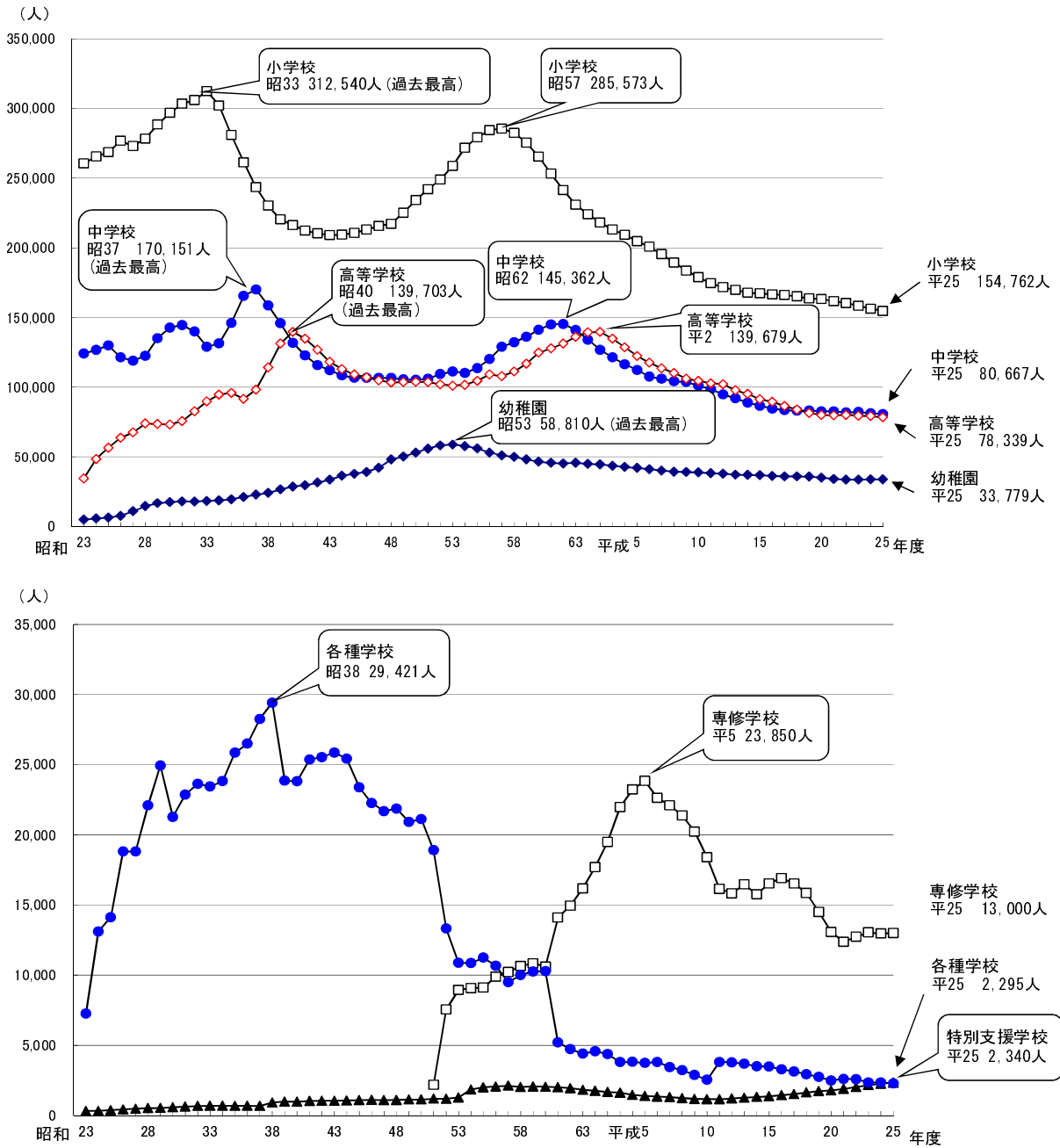
5 特別支援学校、専修学校、各種学校

(1) 特別支援学校の在学者数は2,340人、前年度より80人(3.5%)増加し、14年連続の増加となり、調査開始以来最多となった。

(2) 専修学校の生徒数は13,000人、前年度より33人(0.3%)増加し、2年ぶりの増加となった。

(3) 各種学校の生徒数は2,295人、前年度より50人(2.1%)減少し、4年連続の減少となった。

図1 在学者数の推移(昭和23年度～)



注) 1 学校教育法の一部改正に伴い、平成19年から盲学校・ろう学校・養護学校は「特別支援学校」となった。
 2 専修学校は、昭和51年1月創設。

II 学 校 調 査

1 幼 稚 園

(1) 幼 稚 園 数

ア 幼稚園数は305園(すべて本園)である。(表1)

イ 設置者別では、国立2園、公立97園(うち休園中15園)、私立206園(うち休園中3園)で、私立が全体の6割以上を占めている。

私立の設置者別では、学校法人立195園、宗教法人立3園、その他の法人立2園、個人立6園である。(表1、統計表7)

ウ 園児数別では、園児数51~100人の幼稚園が83園と最も多い。

1園当たりの園児数は118人で、私立の1園当たりの園児数は公立の3.2倍である。(表2)

表1 幼稚園数・学級数・園児数・教員数 — 幼稚園 —

(単位：園、学級、人)

区 分	園 数	学級数	園 児 数				教 員 数 (本務者)	教員(本務者) 1人当たりの 園 児 数
			総 数	3 歳	4 歳	5 歳		
昭和 40年度	225	894	28,684	2,204	11,179	15,301	1,182	24.3
50	313	1,639	53,039	5,337	21,889	25,813	2,100	25.3
60	377	1,678	46,586	6,211	18,597	21,778	2,378	19.6
平成 10	359	1,577	38,804	9,115	14,176	15,513	2,293	16.9
16	340	1,572	36,236	9,355	12,845	14,036	2,317	15.6
17	341	1,584	35,977	9,676	12,845	13,456	2,344	15.3
18	337	1,565	35,949	9,624	13,023	13,302	2,326	15.5
19	328	1,567	35,828	9,758	12,631	13,439	2,319	15.4
20	326	1,556	35,073	9,674	12,476	12,923	2,294	15.3
21	324	1,526	34,187	9,357	12,076	12,754	2,292	14.9
22	320	1,512	33,620	9,628	11,676	12,316	2,293	14.7
23	320	1,516	33,644	9,957	11,784	11,903	2,279	14.8
24	317	1,513	33,822	9,840	11,992	11,990	2,290	14.8
25	305	1,508	33,779	9,933	11,726	12,120	2,324	14.5
国 立	2	8	199	48	78	73	12	16.6
公 立	97	199	3,807	322	1,623	1,862	340	11.2
私 立	206	1,301	29,773	9,563	10,025	10,185	1,972	15.1

表2 園児数別園数 — 幼稚園 —

(単位：園、人)

区 分	幼稚園 総 数	0人	1~ 50人	51~ 100人	101~ 150人	151~ 200人	201~ 250人	251~ 300人	301~ 400人	401人 以上	1園当た り園児数
50	313	—	45	58	61	45	41	23	22	18	169
60	377	4	88	101	67	47	32	18	14	6	125
平成 10	359	23	113	70	49	47	22	15	14	6	115
16	340	27	101	69	46	45	23	14	11	4	116
17	341	28	97	73	49	43	22	17	7	5	115
18	337	28	89	80	46	38	31	12	8	5	116
19	328	24	88	75	44	40	29	17	7	4	118
20	326	23	91	78	42	41	24	13	10	4	116
21	324	24	86	84	43	42	23	8	10	4	114
22	320	21	91	78	44	41	23	10	7	5	112
23	320	23	84	83	47	37	24	8	9	5	113
24	317	23	82	85	36	43	25	9	9	5	115
25	305	19	75	83	33	46	25	8	11	5	118
国 立	2	—	—	1	1	—	—	—	—	—	100
公 立	97	15	49	26	4	3	—	—	—	—	46
私 立	206	4	26	56	28	43	25	8	11	5	147

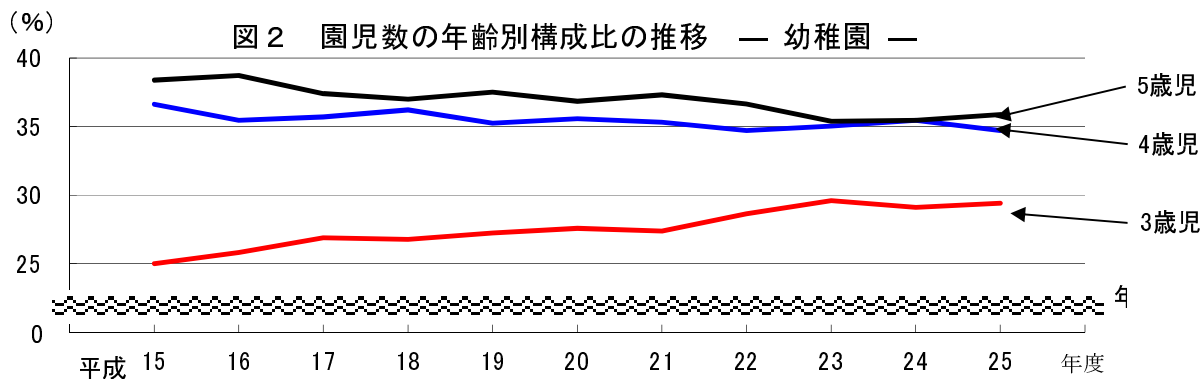
注) 1園当たり園児数の算出式は次のとおりである。

1園当たり園児数=園児総数/(幼稚園総数-休園中等の幼稚園数)

(2) 園児数

ア 園児数は 33,779 人（男子 17,125 人，女子 16,654 人）で，前年度より 43 人（0.1%）減少し，3 年ぶりに前年度を下回った。（表 1，統計表 2）

イ 年齢別では，3 歳児 9,933 人（園児総数の 29.4%），4 歳児 11,726 人（同 34.7%），5 歳児 12,120 人（同 35.9%）となっている。（表 1，図 2）



ウ 設置者別では，国立 199 人，公立 3,807 人，私立 29,773 人で，私立が全体の 8 割以上を占めている。（表 1）

エ 入園児数は 11,535 人で，前年度より 223 人（1.9%）減少した。

年齢別では，3 歳児 8,626 人（入園児総数の 74.8%），4 歳児 2,403 人（同 20.8%），5 歳児 506 人（同 4.4%）となっている。（表 3）

オ 前年度の修了者数は 12,005 人，就園率は 47.3%（全国 54.8%）で，前年度より 0.9 ポイント低下した。（表 3）

表 3 年齢別入園児数・修了者数・就園率 — 幼稚園 —

(単位：人，%)

区分	入園児数				修了者数	就園率
	総数	3歳児	4歳児	5歳児		
昭和 40 年度	16,916	2,204	9,193	5,519	14,816	41.6
50	29,785	5,337	17,261	7,187	25,382	57.1
60	22,664	6,211	12,773	3,680	23,093	58.3
平成 10	16,648	9,115	5,694	1,839	15,705	55.4
16	13,953	8,783	4,050	1,120	14,141	51.2
17	14,104	9,030	3,957	1,117	14,054	50.9
18	13,842	8,857	3,909	1,076	13,574	50.3
19	13,193	8,861	3,425	907	13,278	49.4
20	12,760	8,749	3,182	829	13,410	49.5
21	12,077	8,449	2,899	729	12,876	49.2
22	12,077	8,666	2,744	667	12,735	48.7
23	12,046	8,770	2,672	604	12,296	48.1
24	11,758	8,596	2,537	625	11,973	48.2
25	11,535	8,626	2,403	506	12,005	47.3

注) 就園率 = 幼稚園修了者数 / 本年度小学校1学年児童数 × 100

(3) 教員数

ア 教員数（本務者）は 2,324 人（男性 154 人，女性 2,170 人）で，前年度より 34 人（1.5%）増加した。

女性教員の割合は 93.4% である。（表 1，統計表 2）

イ 本務教員 1 人当たりの園児数は 14.5 人である。（表 1）

2 小 学 校

(1) 学 校 数

ア 学校数は526校(本校525校, 分校1校)である。(表4)

イ 設置者別では, 国立3校, 公立515校(うち休校中は本校19校, 分校1校), 私立8校(うち休校中は本校1校)となっている。(表4)

ウ ヘキ地等指定(公立のみ)の学校数は48校である。(表4)

エ 特別支援学級のある学校数は433校である。(表4)

オ 児童数別学校数では, 児童数100~299人の学校が156校と最も多く, 児童数1,000人以上の学校は5校である。

1校当たりの児童数は306人で, 最も多いのは府中町の573人である。(表5, 6)

表4 学校数・学級数 — 小学校 —

(単位: 校, 学級)

区 分	学 校 数			へき地等指定 のある学校 (公立のみ)	特別支援 学級のあ る学校	学 級 数			
	総 数	本 校	分 校			総 数	単 式	複 式	特別支援
昭和 40年度	709	656	53	90	156	6,629	6,128	331	170
50	657	635	22	132	248	7,516	6,825	347	344
60	693	679	14	120	284	8,268	7,539	353	376
平成 10	665	658	7	122	278	6,808	6,091	310	407
16	624	621	2	91	385	6,638	5,758	261	619
17	613	610	3	82	402	6,620	5,695	259	666
18	607	604	3	80	415	6,637	5,689	250	698
19	599	596	3	72	421	6,634	5,683	229	722
20	588	586	2	70	427	6,638	5,678	209	751
21	577	575	2	65	433	6,664	5,684	199	781
22	574	572	2	81	435	6,679	5,690	181	808
23	554	552	2	75	437	6,653	5,647	169	837
24	549	548	1	62	434	6,632	5,606	155	871
25	526	525	1	48	433	6,560	5,516	139	905
国 立	3	3	—	—	1	42	36	3	3
公 立	515	514	1	48	432	6,430	5,395	133	902
私 立	8	8	—	—	—	88	85	3	—

表5 児童数別学校数 — 小学校 —

(単位：校，人)

区 分	学 校 総 数	0人	1～ 99人	100～ 299人	300～ 499人	500～ 999人	1,000～ 1,499人	1,500人 以上	1校当たり 児 童 数
昭和 40 年度	709	1	194	285	106	83	30	10	306
50	657	9	221	181	67	111	58	10	361
60	693	8	202	167	90	169	54	3	387
平成 10	665	17	237	159	120	125	7	—	276
16	624	23	208	159	108	122	4	—	277
17	613	22	206	156	108	116	5	—	281
18	607	22	204	149	110	118	4	—	282
19	599	22	195	149	111	118	4	—	284
20	588	30	177	150	111	115	5	—	293
21	577	25	174	148	107	118	5	—	293
22	574	27	170	151	105	117	4	—	293
23	554	23	155	148	112	110	6	—	298
24	549	23	149	155	114	104	4	—	297
25	526	21	128	156	113	103	5	—	306

注) 1 0人とは休校中の学校である。

2 1校当たり児童数の算出式は次のとおりである。

1校当たり児童数＝児童総数／(学校総数－休校中の学校数)

表6 1校当たり児童数 — 小学校 —

(単位：人)

市 町	1 校 当 たり 児 童 数	市 町	1 校 当 たり 児 童 数	市 町	1 校 当 たり 児 童 数
総 数	306	三 次 市	120	海 田 町	429
広 島 市	460	庄 原 市	91	熊 野 町	340
呉 市	279	大 竹 市	314	坂 町	264
竹 原 市	125	東 広 島 市	307	安 芸 太 田 町	33
三 原 市	209	廿 日 市 市	324	北 広 島 町	107
尾 道 市	235	安 芸 高 田 市	112	大 崎 上 島 町	84
福 山 市	326	江 田 島 市	114	世 羅 町	200
府 中 市	256	府 中 町	573	神 石 高 原 町	74

注) 市町別の休校数(広島市1, 呉市2, 福山市2, 庄原市15, 安芸太田町1)は母数から除く。

(2) 学 級 数

ア 学級数は6,560学級で、前年度より72学級(1.1%)減少した。

学級種別では、単式学級5,516学級、複式学級139学級、特別支援学級905学級となっている。(表4)

イ 収容人員別学級数では、児童数1~20人の学級が1,860学級(学級総数の28.4%)と最も多く、児童数36人以上の学級は369学級で、前年度より65学級(15.0%)減少した。(表7)

表7 収容人員別学級数 — 小学校 —

(単位：学級，%)

区 分	学 級 総 数	1~ 20人	21~ 25人	26~ 30人	31~ 35人	36~ 40人	41~ 45人	46人 以上
昭和 40 年度	6,629	1,094	572	805	857	1,312	1,527	462
50	7,516	1,548	490	544	1,109	2,140	1,683	2
60	8,268	1,401	470	574	1,326	2,638	1,856	3
平成 10	6,808	1,697	611	1,263	1,873	1,355	9	—
16	6,638	1,791	590	1,457	1,782	1,007	10	1
17	6,620	1,784	602	1,391	1,807	1,029	7	—
18	6,637	1,833	601	1,432	1,759	1,008	4	—
19	6,634	1,839	649	1,465	1,729	948	4	—
20	6,638	1,807	728	1,505	1,764	830	4	—
21	6,664	1,843	740	1,637	1,781	657	6	—
22	6,679	1,872	776	1,676	1,770	580	5	—
23	6,653	1,852	869	1,792	1,651	482	7	—
24	6,632	1,910	890	1,680	1,718	427	7	—
25	6,560	1,860	911	1,710	1,710	364	5	—
国 立	42	6	—	—	12	24	—	—
公 立	6,430	1,822	895	1,695	1,689	329	—	—
私 立	88	32	16	15	9	11	5	—
(構 成 比)								
昭和 40 年度	100.0	16.5	8.6	12.1	12.9	19.8	23.0	7.0
50	100.0	20.6	6.5	7.2	14.8	28.5	22.4	0.0
60	100.0	16.9	5.7	6.9	16.0	31.9	22.4	0.0
平成 10	100.0	24.9	9.0	18.6	27.5	19.9	0.1	—
16	100.0	26.9	9.1	21.0	27.3	15.5	0.1	0.0
17	100.0	26.9	9.1	21.0	27.3	15.5	0.1	—
18	100.0	27.6	9.1	21.6	26.5	15.2	0.1	—
19	100.0	27.7	9.8	22.1	26.1	14.3	0.1	—
20	100.0	27.2	11.0	22.7	26.6	12.5	0.1	—
21	100.0	27.7	11.1	24.6	26.7	9.9	0.1	—
22	100.0	28.0	11.6	25.1	26.5	8.7	0.1	—
23	100.0	27.8	13.1	26.9	24.8	7.2	0.1	—
24	100.0	28.8	13.4	25.3	25.9	6.4	0.1	—
25	100.0	28.4	13.9	26.1	26.1	5.5	0.1	—

注) 昭和40年度には国立は含まれていない。

(3) 児童数

ア 児童数は154,762人で、前年度より1,527人(1.0%)減少し、昭和58年度以降減少が続いている。(表8)

イ 5年前(平成20年度)と比較すると、県全体で5.2%減少している。

市町別では、坂町(8.5%増)を除き、すべての市町で減少している。(表9)

ウ 学年別では、1学年25,363人、2学年24,809人、3学年25,421人、4学年26,063人、5学年26,166人、6学年26,940人となっている。(統計表10)

エ 男女別では、男子79,364人、女子75,398人で、男子が女子を3,966人上回っている。(表8)

オ 帰国児童数(平成24年度間)は56人、外国人児童数は671人である。(表8)

カ 長期欠席者数(平成24年度間)は1,199人で、前年度より56人(4.5%)減少した。

理由別では、病気339人(長期欠席者総数の28.3%)、不登校616人(同51.4%)、その他244人(同20.4%)である。

全児童数に占める不登校児童の割合は0.39%(全国0.31%)で、0.02ポイント下降した。(表8, 10, 図3)

表8 児童数 — 小学校 —

(単位:人)

区分	総数	性別		学級種類別			長期欠席者数	帰国児童数	外国人児童数
		男	女	単式	複式	特別支援			
昭和40年度	216,343	110,728	105,615	208,242	5,206	1,398	…	…	1,586
50	234,239	120,094	114,145	228,763	3,583	1,893	…	…	1,050
60	265,418	135,809	129,609	260,154	3,538	1,726	…	61	1,263
平成10	178,865	91,680	87,185	175,047	2,713	1,105	1,823	130	1,067
16	166,582	85,164	81,418	162,767	2,272	1,543	1,489	84	725
17	166,217	85,067	81,150	162,211	2,280	1,726	1,400	67	720
18	165,232	84,523	80,709	161,178	2,246	1,808	1,405	60	734
19	163,699	83,705	79,994	159,766	1,967	1,966	1,430	70	703
20	163,318	83,725	79,593	159,331	1,828	2,159	1,418	86	711
21	161,719	82,956	78,763	157,651	1,706	2,362	1,245	75	696
22	160,310	82,301	78,009	156,186	1,532	2,592	1,180	78	652
23	158,471	81,279	77,192	154,202	1,449	2,820	1,224	60	659
24	156,289	80,204	76,085	151,996	1,306	2,987	1,255	37	616
25	154,762	79,364	75,398	150,328	1,246	3,188	1,199	56	671
国立	1,369	669	700	1,309	48	12	1	1	—
公立	151,480	77,818	73,662	147,122	1,182	3,176	1,189	54	662
私立	1,913	877	1,036	1,897	16	—	9	1	9

- 注) 1 昭和40年度の学級種類別児童数には国立は含まれていない。
 2 長期欠席者数は前年度間に30日以上欠席した児童の数である。
 なお、平成2年度間以前の30日以上欠席者数については調査していない。
 3 帰国児童数の調査は昭和53年度から調査している。
 帰国児童数は1年を超える期間、海外に在留し、前年度間に帰国した児童の数である。

表9 児童数の増減率（平成20年度との比較） — 小学校 —

（単位：％）

市	町	増減率	市	町	増減率	市	町	増減率
総	数	△ 5.2	三	次	市	海	田	町
△ 2.5			△ 6.4			△ 4.5		
△ 12.2			△ 7.4			△ 9.0		
△ 17.2			△ 12.4			8.5		
△ 9.2			△ 3.6			△ 26.7		
△ 8.0			△ 7.2			△ 6.8		
△ 4.6			△ 4.8			△ 17.4		
△ 13.1			△ 15.8			△ 3.4		
			△ 8.2			△ 16.5		

表10 理由別長期欠席者数 — 小学校 —

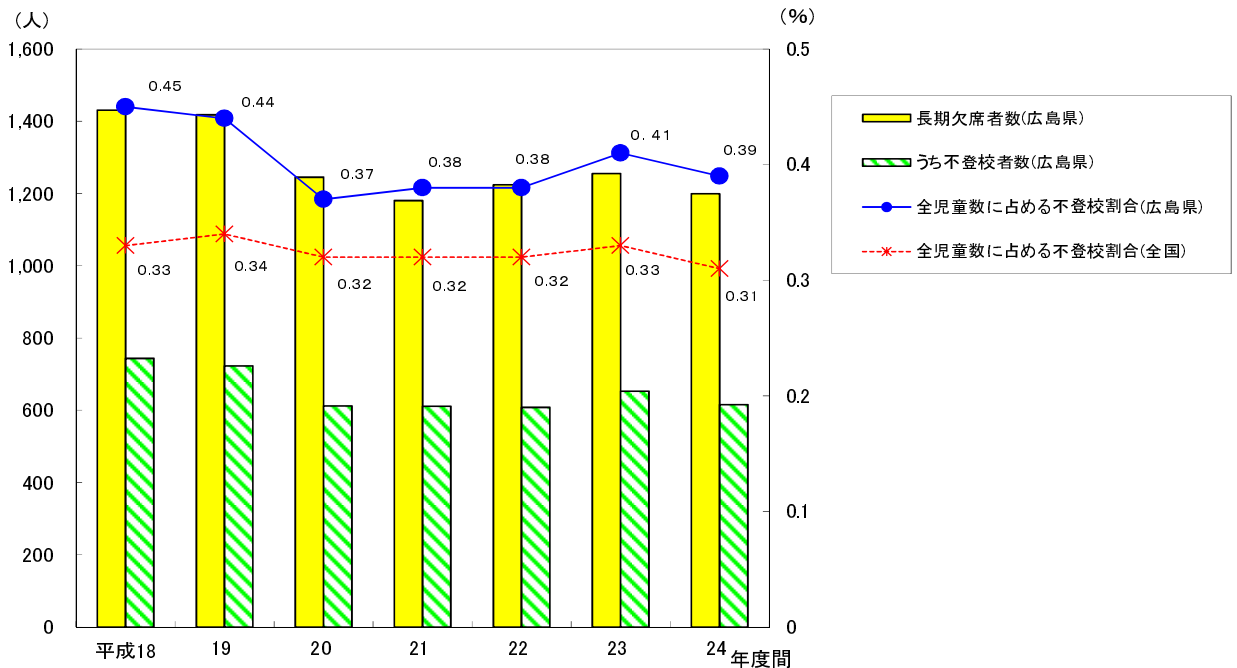
（単位：人，％）

区 分	総 数	病 気 (構成比)	経済的理由 (構成比)	不 登 校 (構成比)	そ の 他 (構成比)
平成 18 年度間	1,430	471 (32.9)	— —	744 (52.0)	215 (15.0)
19	1,418	470 (33.1)	— —	723 (51.0)	225 (15.9)
20	1,245	438 (35.2)	1 (0.1)	612 (49.2)	194 (15.6)
21	1,180	345 (29.2)	2 (0.2)	611 (51.8)	222 (18.8)
22	1,224	386 (31.5)	3 (0.2)	608 (49.7)	227 (18.5)
23	1,255	382 (30.4)	4 (0.3)	653 (52.0)	216 (17.2)
24	1,199	339 (28.3)	— —	616 (51.4)	244 (20.4)

注) 1 「長期欠席者」とは、当該年度間（4月1日から翌年の3月31日までの間）の1年間に連続又は継続して30日以上欠席した児童をいう。

2 「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり主たる理由を特定できない児童，外国での長期滞在のため長期欠席している児童をいう。

図3 長期欠席者数及び不登校の割合の推移 — 小学校 —



注) 全児童数に占める不登校割合=不登校児童数/当該年度の5月1日現在児童数×100

(4) 教 員 数

ア 教員数（本務者）は9,401人で、前年度より75人（0.8%）減少した。（表11）

イ 女性教員の占める割合は67.5%（全国62.5%）で、前年度より0.1ポイント上昇した。（表11）

ウ 本務教員1人当たりの児童数は16.5人（全国16.0人）で、前年度と同じ。（表11）

表 1 1 教員数（本務者） — 小学校 —

（単位：人，%）

区 分	総 数	男	女	女性教員の割合 ()は全国	教員1人当たり の 児 童 数 ()は全国
昭和 40 年度	8,265	4,278	3,987	48.2(48.4)	26.2(28.3)
50	9,872	4,127	5,745	58.2(54.8)	23.7(25.0)
60	11,541	4,346	7,195	62.3(56.0)	23.0(24.1)
平成 10	10,322	3,357	6,965	67.5(62.2)	17.3(18.4)
16	9,858	3,218	6,640	67.4(62.7)	16.9(17.4)
17	9,796	3,191	6,605	67.4(62.7)	17.0(17.3)
18	9,738	3,156	6,582	67.6(62.7)	17.0(17.2)
19	9,713	3,142	6,571	67.7(62.7)	16.9(17.1)
20	9,635	3,116	6,519	67.7(62.8)	17.0(17.0)
21	9,537	3,080	6,457	67.7(62.8)	17.0(16.8)
22	9,503	3,068	6,435	67.7(62.8)	16.9(16.7)
23	9,456	3,076	6,380	67.5(62.8)	16.8(16.4)
24	9,476	3,087	6,389	67.4(62.7)	16.5(16.2)
25	9,401	3,053	6,348	67.5(62.5)	16.5(16.0)
国 立	64	32	32	50.0(35.7)	21.4(22.8)
公 立	9,202	2,962	6,240	67.8(62.8)	16.5(16.0)
私 立	135	59	76	56.3(51.9)	14.2(16.4)

3 中 学 校

(1) 学 校 数

ア 学校数は278校(すべて本校)である。(表12)

イ 設置者別では、国立4校、公立246校(うち休校中は5校)、私立28校(うち休校中は4校)となっている。(表12)

ウ ヘキ地等指定の学校数(公立のみ)は23校である。(表12)

エ 特別支援学級のある学校数は206校である。(表12)

オ 生徒数別学校数では、生徒数100~299人の学校が87校と最も多い。(表13)

表12 学校数・学級数 — 中学校 —

(単位：校、学級)

区 分	学 校 数			へき地等指定 のある学校 (公立のみ)	特別支援 学級のあ る学校	学 級 数			
	総 数	本 校	分 校			総 数	単 式	複 式	特別支援
昭和 40年度	294	276	18	23	112	3,319	3,177	12	130
50	248	247	1	24	160	2,917	2,704	—	213
60	268	268	—	19	167	3,713	3,499	2	212
平成 10	284	284	—	27	140	3,116	2,906	—	210
16	287	287	—	25	172	2,774	2,494	—	280
17	286	286	—	24	173	2,744	2,460	—	284
18	286	286	—	24	185	2,765	2,458	—	307
19	286	286	—	23	196	2,794	2,461	—	333
20	286	286	—	23	201	2,840	2,487	—	353
21	282	282	—	23	205	2,842	2,479	—	363
22	279	279	—	34	208	2,804	2,444	—	360
23	280	280	—	34	206	2,818	2,462	—	356
24	280	280	—	23	196	2,790	2,438	2	350
25	278	278	—	23	206	2,799	2,418	—	381
国 立	4	4	—	—	1	33	30	—	3
公 立	246	246	—	23	205	2,537	2,159	—	378
私 立	28	28	—	—	—	229	229	—	—

注) 昭和40年度の特別支援学級のある学校には国立は含まれていない。

表13 生徒数別学校数 — 中学校 —

(単位：校、人)

区 分	学 校 総 数	0人	1~		100~ 299人	300~ 499人	500~ 999人	1,000~ 1,499人	1,500人 以上	1校当たり 生徒数
			99人	99人						
昭和 40年度	294	7	24	101	68	69	18	7	448	
50	248	9	30	74	55	58	17	5	441	
60	268	6	31	65	40	83	42	1	539	
平成 10	284	7	42	81	73	80	1	—	365	
16	287	7	59	92	71	58	—	—	302	
17	286	9	57	92	73	55	—	—	301	
18	286	8	62	89	75	52	—	—	299	
19	286	8	65	86	74	53	—	—	300	
20	286	8	66	83	75	54	—	—	297	
21	282	9	64	79	72	58	—	—	303	
22	279	8	64	80	76	51	—	—	302	
23	280	8	65	84	70	53	—	—	302	
24	280	9	66	86	62	57	—	—	300	
25	278	9	65	87	61	56	—	—	300	

注) 1 0人とは休校中の学校である。

2 1校当たり生徒数の算出式は次のとおりである。

1校当たり生徒数 = 生徒総数 / (学校総数 - 休校中等の学校数)

(2) 学級数

ア 学級数は2,799学級で、前年度より9学級(0.3%)増加した。

学級種類別では、単式学級2,418学級、特別支援学級381学級となっている。(表12)

イ 収容人員別学級数では、生徒数31~35人の学級が925学級(学級総数の33.0%)と最も多く、生徒数41人以上の学級は79学級で、前年度より11学級(12.2%)減少した。

(表14)

表14 収容人員別学級数 — 中学校 —

		(単位：学級，%)						
区 分	学 級 総 数	1~ 20人	21~ 25人	26~ 30人	31~ 35人	36~ 40人	41~ 45人	46人 以上
昭和 40年度	3,319	176	50	133	283	625	1,364	688
50	2,917	253	96	112	370	799	1,207	80
60	3,713	254	75	120	179	976	2,020	89
平成 10	3,116	295	135	225	954	1,397	59	51
16	2,774	409	126	230	882	1,010	79	38
17	2,744	402	126	224	924	942	92	34
18	2,765	436	131	239	917	929	77	36
19	2,794	461	133	263	848	976	75	38
20	2,840	482	147	343	970	800	63	35
21	2,842	481	136	355	977	797	56	40
22	2,804	483	123	318	918	871	49	42
23	2,818	485	117	320	977	822	55	42
24	2,790	486	111	322	973	808	47	43
25	2,799	521	131	304	925	839	36	43
国 立	33	3	—	—	—	22	8	—
公 立	2,537	505	107	276	875	774	—	—
私 立	229	13	24	28	50	43	28	43
(構成比)								
昭和 40年度	100.0	5.3	1.5	4.0	8.5	18.8	41.1	20.7
50	100.0	8.7	3.3	3.8	12.7	27.4	41.4	2.7
60	100.0	6.8	2.0	3.2	4.8	26.3	54.4	2.4
平成 10	100.0	9.5	4.3	7.2	30.6	44.8	1.9	1.6
16	100.0	14.7	4.5	8.3	31.8	36.4	2.8	1.4
17	100.0	14.7	4.6	8.2	33.7	34.3	3.4	1.2
18	100.0	15.8	4.7	8.6	33.2	33.6	2.8	1.3
19	100.0	16.5	4.8	9.4	30.4	34.9	2.7	1.4
20	100.0	17.0	5.2	12.1	34.2	28.2	2.2	1.2
21	100.0	16.9	4.8	12.5	34.4	28.0	2.0	1.4
22	100.0	17.2	4.4	11.3	32.7	31.1	1.7	1.5
23	100.0	17.2	4.2	11.4	34.7	29.2	2.0	1.5
24	100.0	17.4	4.0	11.5	34.9	29.0	1.7	1.5
25	100.0	18.6	4.7	10.9	33.0	30.0	1.3	1.5

(3) 生徒数

ア 生徒数は80,667人で、前年度より632人(0.8%)減少した。(表15)

イ 5年前(平成20年度)と比較すると、県全体で2.4%減少している。

市町別では、神石高原町(23.6%減)、世羅町(22.5%減)等は減少し、坂町(8.5%増)、海田町(4.0%増)等は増加している(表16)

ウ 学年別では、1学年26,622人、2学年26,743人、3学年27,302人である。(統計表21)

エ 男女別では、男子41,387人、女子39,280人で、男子が女子を2,107人上回っている。

(表15)

オ 帰国生徒数(平成24年度間)は32人、外国人生徒数は376人である。(表15)

カ 長期欠席者数(平成24年度間)は2,990人で、前年度より176人(5.6%)減少した。

理由別では、病気441人(長期欠席者総数の14.7%)、経済的理由4人(同0.1%)、不登校1,989人(同66.5%)、その他556人(同18.6%)となっている。

全生徒数に占める不登校生徒の割合は2.45%(全国2.57%)で、前年度より0.29ポイント低下した。(表15, 17, 図4)

表15 生徒数 — 中学校 —

(単位:人)

区分	総数	性別		学級種類別			長期欠席者数	帰国生徒数	外国人生徒数
		男	女	単式	複式	特別支援			
昭和40年度	131,829	67,593	64,236	129,175	160	1,138	967
50	105,294	53,549	51,745	104,072	—	1,222	459
60	141,266	71,923	69,343	140,227	14	1,025	...	28	757
平成10	101,072	51,738	49,334	100,495	—	577	3,029	36	698
16	84,643	43,391	41,252	83,964	—	679	3,263	41	477
17	83,504	42,748	40,756	82,863	—	641	3,081	26	403
18	83,088	42,703	40,385	82,375	—	713	3,089	34	391
19	83,266	42,645	40,621	82,467	—	799	3,278	38	368
20	82,669	42,191	40,478	81,793	—	876	3,304	63	403
21	82,711	42,147	40,564	81,770	—	941	3,276	56	432
22	81,859	41,602	40,257	80,868	—	991	3,206	47	397
23	82,127	41,947	40,180	81,079	—	1,048	3,197	38	363
24	81,299	41,580	39,719	80,217	11	1,071	3,166	30	377
25	80,667	41,387	39,280	79,522	—	1,145	2,990	32	376
国立	1,212	605	607	1,193	—	19	6	—	2
公立	71,330	36,737	34,593	70,204	—	1,126	2,778	26	348
私立	8,125	4,045	4,080	8,125	—	—	206	6	26

注) 1 昭和40年度の学級種類別生徒数には国立は含まれていない。

2 長期欠席者数は前年度間に30日以上欠席した生徒の数である。

なお、平成2年度間以前の30日以上欠席者数については調査していない。

3 帰国生徒数の調査は昭和53年度から調査している。

帰国生徒数は1年を超える期間、海外に在留し、前年度間に帰国した生徒の数である。

表 1 6 生徒数の増減率（平成20年度との比較） — 中学校 —

（単位：％）

市	町	増減率	市	町	増減率	市	町	増減率
総	数	△ 2.4	三	次	市	海	田	町
廣	島	0.4	庄	原	市	熊	野	町
呉	市	△ 7.0	大	竹	市	坂		町
竹	原	△ 15.2	東	廣	島	安	芸	太
三	原	△ 3.8	廿	日	市	北	廣	島
尾	道	△ 8.4	安	芸	高	大	崎	上
福	山	1.1	江	田	島	世	羅	町
府	中	△ 7.0	府	中	町	神	石	高
						原	町	

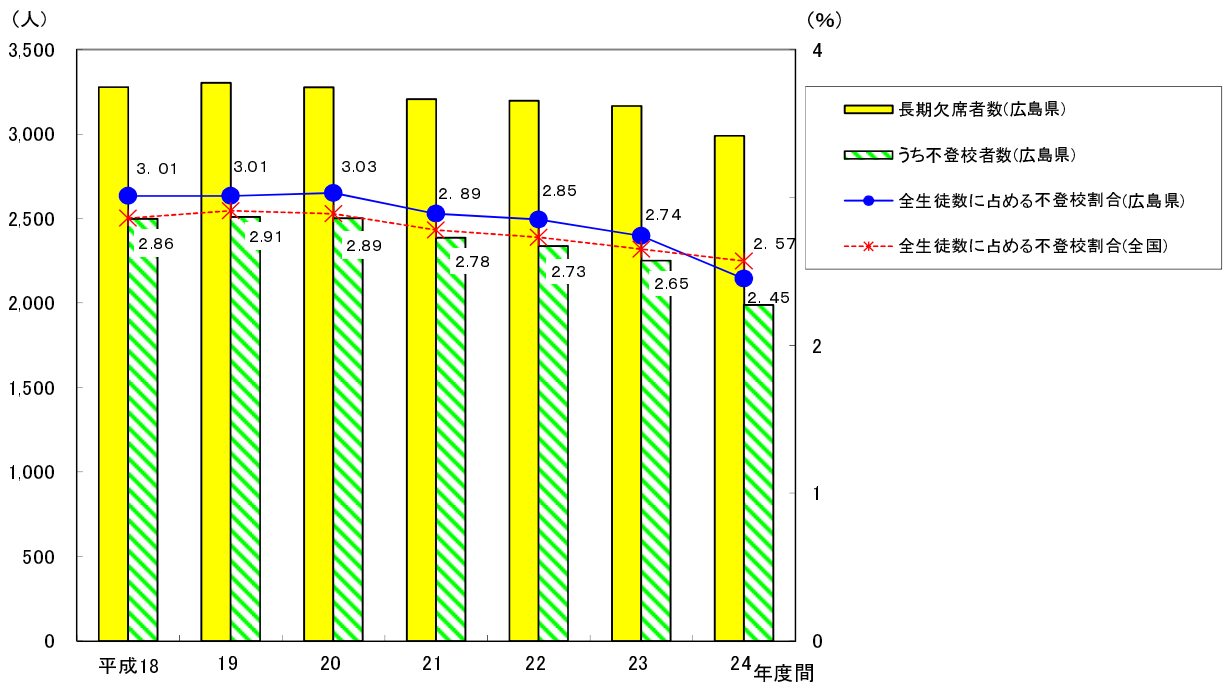
表 1 7 理由別長期欠席者数 — 中学校 —

（単位：人，％）

区 分	総 数	病 気 (構成比)	経済的理由 (構成比)	不 登 校 (構成比)	そ の 他 (構成比)
平成 18 年度間	3,278	401 (12.2)	15 (0.5)	2,498 (76.2)	364 (11.1)
19	3,304	405 (12.3)	8 (0.2)	2,510 (76.0)	381 (11.5)
20	3,276	347 (10.6)	4 (0.1)	2,502 (76.4)	423 (12.9)
21	3,206	369 (11.5)	3 (0.1)	2,387 (74.5)	447 (13.9)
22	3,197	374 (11.7)	6 (0.2)	2,337 (73.1)	480 (15.0)
23	3,166	405 (12.8)	5 (0.2)	2,252 (71.1)	504 (15.9)
24	2,990	441 (14.7)	4 (0.1)	1,989 (66.5)	556 (18.6)

- 注) 1 「長期欠席者」とは、当該年度間（4月1日から翌年の3月31日までの間）の1年間に連続又は継続して30日以上欠席した生徒をいう。
 2 「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり主たる理由を特定できない生徒、外国での長期滞在のため長期欠席している生徒をいう。

図 4 長期欠席者数及び不登校の割合の推移 — 中学校 —



注) 全生徒数に占める不登校割合=不登校生徒数/当該年度の5月1日現在生徒数×100

(4) 教 員 数

ア 教員数（本務者）は5,549人で、前年度より36人（0.7%）増加した。（表18）

イ 女性教員の占める割合は43.5%（全国42.5%）で、前年度より0.6ポイント上昇した。

（表18）

ウ 本務教員1人当たりの生徒数は14.5人（全国13.9人）で、前年度より0.2人減少した。

（表18）

表18 教員数（本務者） — 中学校 —

区 分	総 数	男	女	(単位：人，%)	
				女性教員の割合 ()は全国	教員1人当たり の生徒数 ()は全国
昭和 40 年度	5,457	4,026	1,431	26.2(25.3)	24.2(25.1)
50	5,246	3,691	1,555	29.6(29.4)	20.1(20.3)
60	6,763	4,387	2,376	35.1(33.9)	20.9(21.0)
平成 10	6,308	3,709	2,599	41.2(40.5)	16.0(16.4)
16	5,803	3,383	2,420	41.7(41.0)	14.6(14.7)
17	5,718	3,359	2,359	41.3(41.0)	14.6(14.6)
18	5,622	3,283	2,339	41.6(41.2)	14.8(14.5)
19	5,585	3,223	2,362	42.3(41.4)	14.9(14.5)
20	5,581	3,218	2,363	42.3(41.5)	14.8(14.4)
21	5,537	3,182	2,355	42.5(41.7)	14.9(14.4)
22	5,508	3,149	2,359	42.8(41.9)	14.9(14.2)
23	5,527	3,171	2,356	42.6(42.1)	14.9(14.1)
24	5,513	3,148	2,365	42.9(42.3)	14.7(14.0)
25	5,549	3,133	2,416	43.5(42.5)	14.5(13.9)
国 立	57	38	19	33.3(33.0)	21.3(19.3)
公 立	4,976	2,776	2,200	44.2(42.9)	14.3(13.7)
私 立	516	319	197	38.2(37.6)	15.7(16.6)

4 高等学校

A 全日制

(1) 学校数

ア 学校数は126校（本校125校，分校1校）である。（表19）

イ 設置者別では，国立2校，公立88校，私立36校となっている。（表19）

表19 全日制の学校数・生徒数・教員数 — 高等学校 —

（単位：校，人）

区 分	学 校 数			生 徒 数			教員数（本務者）		
	総数	本校	分校	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40年度	124	101	23	128,661	64,893	63,768	4,957	4,087	870
50	133	114	19	99,969	50,346	49,623	5,232	4,372	860
60	140	134	6	117,265	58,914	58,351	6,331	5,145	1,186
平成 10	137	133	4	97,114	48,843	48,271	6,548	4,809	1,739
16	137	134	3	81,932	41,165	40,767	5,911	4,201	1,710
17	136	134	2	79,292	39,921	39,371	5,705	4,076	1,629
18	135	133	2	76,908	38,496	38,412	5,565	3,969	1,596
19	133	131	2	74,530	37,483	37,047	5,433	3,880	1,553
20	133	131	2	73,418	36,972	36,446	5,358	3,796	1,562
21	132	131	1	73,113	37,039	36,074	5,339	3,745	1,594
22	130	129	1	73,522	37,013	36,509	5,264	3,683	1,581
23	128	127	1	72,907	36,494	36,413	5,130	3,576	1,554
24	126	125	1	72,914	36,449	36,465	5,140	3,568	1,572
25	126	125	1	72,221	36,003	36,218	5,092	3,503	1,589
国 立	2	2	—	1,179	648	531	87	65	22
公 立	88	87	1	48,360	23,286	25,074	3,621	2,405	1,216
私 立	36	36	—	22,682	12,069	10,613	1,384	1,033	351

注) この表には，本科及び専攻科を含む。

(2) 生徒数

ア 生徒数（専攻科を含む。）は72,221人（男子36,003人，女子36,218人）で，前年度より693人（1.0%）減少した。（表19）

イ 本科の学科別生徒数は，普通科が52,449人，総合学科7,126人，工業科5,273人，商業科4,017人，農業科1,601人等である。（表20，図5）

ウ 専攻科の生徒数は80人である。（統計表30）

表 2 0 全日制の学科別生徒数割合（本科） — 高等学校 —

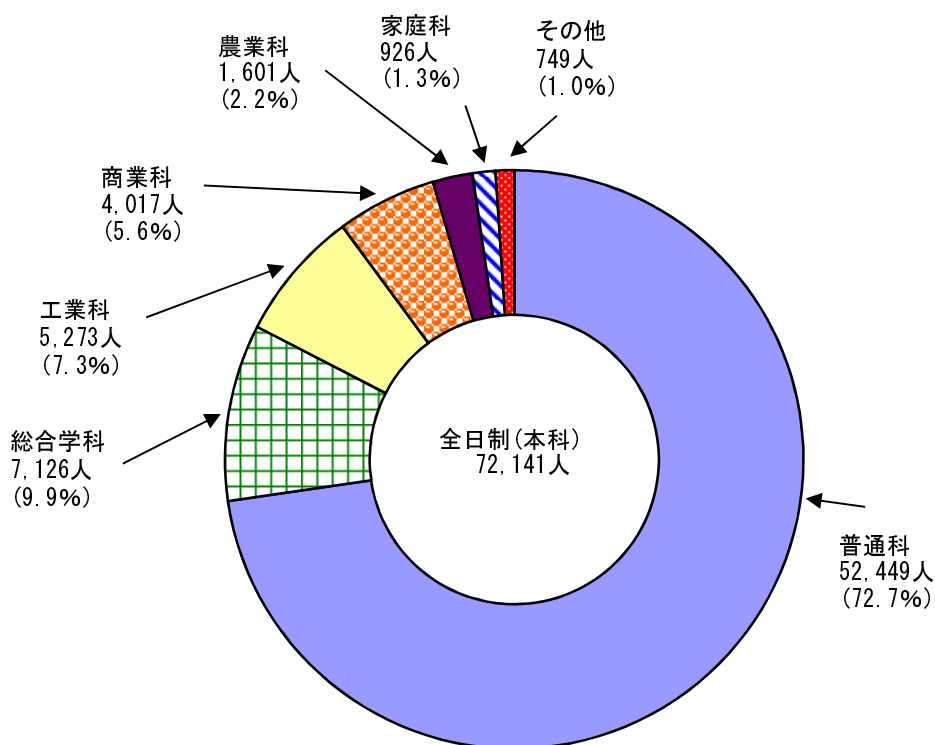
(単位：％，人)

区 分	総 数	普 通	農 業	工 業	商 業	家 庭	総 合	そ の 他
昭和 40 年度	100.0	53.6	2.8	17.1	17.6	8.6	—	0.3
50	100.0	63.7	2.2	14.2	13.7	5.9	—	0.5
60	100.0	71.5	1.8	10.7	11.5	3.9	—	0.8
平成 10	100.0	74.6	1.8	8.2	7.4	2.2	4.2	1.6
16	100.0	72.7	2.1	7.5	6.4	1.1	9.0	1.3
17	100.0	73.1	2.1	7.5	5.9	1.0	9.1	1.3
18	100.0	73.0	2.2	7.6	5.8	1.0	9.1	1.3
19	100.0	72.9	2.2	7.7	5.7	1.1	9.1	1.3
20	100.0	73.0	2.2	7.6	5.7	1.2	9.1	1.2
21	100.0	73.0	2.3	7.5	5.6	1.2	9.2	1.2
22	100.0	73.0	2.3	7.4	5.5	1.2	9.5	1.2
23	100.0	72.8	2.3	7.3	5.5	1.2	9.8	1.2
24	100.0	72.7	2.2	7.2	5.5	1.3	9.9	1.1
25	100.0	72.7	2.2	7.3	5.6	1.3	9.9	1.0
生徒数	72,141	52,449	1,601	5,273	4,017	926	7,126	749

注) 1 総合学科は平成7年度に設置された。

2 この表には専攻科は含まれていない。

図 5 全日制の学科別生徒割合（本科）



(3) 教 員 数

ア 教員数（本務者）は5,092人で、前年度より48人（0.9%）減少した。（表19）

イ 女性教員の占める割合は31.2%で、前年度より0.6ポイント上昇した。（表19）

B 定 時 制

(1) 学 校 数

ア 学校数は22校（すべて本校，うち全日制との併置校19校，定時制のみ3校）である。

（表21，統計表30）

イ 設置者別では，公立21校，私立1校となっている。（表21）

(2) 生 徒 数

ア 生徒数は2,214人（男子1,339人，女子875人）で，前年度より147人（6.2%）減少した。（表21）

イ 学科別では，普通科が1,635人，工業科400人，商業科179人となっている。

（統計表32）

(3) 教 員 数

教員数（本務者）は280人（男性198人，女性82人）で，前年度より4人（1.4%）減少した。（表21）

表21 定時制の学校数・生徒数・教員数 — 高等学校 —

（単位：校，人）

区 分	学 校 数			生 徒 数			教員数（本務者）		
	総数	本校	分校	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	63	33	30	10,897	6,828	4,069	478	429	49
50	34	32	2	3,842	2,180	1,662	389	329	60
60	31	29	2	3,358	2,239	1,119	350	279	71
平成 10	31	29	2	2,969	2,040	929	406	304	102
16	26	25	1	2,635	1,680	955	322	238	84
17	25	24	1	2,483	1,559	924	311	226	85
18	25	24	1	2,455	1,529	926	311	223	88
19	25	24	1	2,448	1,481	967	304	218	86
20	24	23	1	2,432	1,458	974	300	213	87
21	22	22	—	2,487	1,480	1,007	288	206	82
22	22	22	—	2,510	1,506	1,004	283	201	82
23	22	22	—	2,510	1,537	973	284	203	81
24	22	22	—	2,361	1,447	914	284	204	80
25	22	22	—	2,214	1,339	875	280	198	82
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	21	21	—	2,214	1,339	875	280	198	82
私 立	1	1	—	—	—	—	—	—	—

C 通 信 制

(1) 学 校 数

ア 学校数は8校（本校7校，分校1校，うち全日制との併置校1校，通信制のみ7校）である。（表22）

イ 設置者別では，公立2校，私立6校である。（統計表30）

(2) 生 徒 数

ア 生徒数は3,904人（男子2,023人，女子1,881人）で，前年度より111人（2.8%）減少した。（表22）

イ 学科別では，普通科が3,904人となっている。（統計表32）

(3) 教 員 数

教員数は本務者87人，兼務者54人である。（表22）

表22 通信制の学校数・生徒数・教員数 — 高等学校 —

（単位：校，人）

区 分	学 校 数			生 徒 数			教 員 数					
	独 立 校	併 置 校	協 力 校	総 数	男	女	本 務 者			兼 務 者		
							総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	—	2	24	3,057	1,904	1,153	32	28	4	83	79	4
50	—	2	21	3,284	1,735	1,549	45	37	8	49	47	2
60	—	2	16	4,141	1,892	2,249	56	42	14	52	36	16
平成 10	2	—	18	4,443	2,209	2,234	72	45	27	43	30	13
16	6	1	17	4,948	2,680	2,268	87	59	28	78	34	44
17	6	1	23	4,681	2,543	2,138	83	58	25	113	51	62
18	6	1	23	4,512	2,427	2,085	76	52	24	108	46	62
19	6	1	15	4,403	2,348	2,055	71	46	25	96	44	52
20	7	—	12	4,286	2,225	2,061	82	53	29	120	51	69
21	7	—	12	4,127	2,124	2,003	80	47	33	126	47	79
22	7	—	14	4,038	2,075	1,963	80	49	31	115	43	72
23	8	1	14	4,064	2,107	1,957	91	53	38	114	47	67
24	7	1	15	4,015	2,083	1,932	88	49	39	45	20	25
25	7	1	17	3,904	2,023	1,881	87	48	39	54	23	31

注) 教員数兼務者には協力校及びその他の兼務者を含む。

5 特別支援学校

(1) 学校数

学校数は18校（うち分校2校）である。（表23）

(2) 在学者数

在学者数は2,340人（男子1,531人，女子809人）で，前年度より80人（3.5%）増加し，14年連続の増加となり，調査開始以来最多となった。（表23，統計表42）

(3) 教員数

教員数（本務者）は1,328人で，前年度より35人（2.7%）増加した。（表23）

表23 学校数・在学者数・教員数 — 特別支援学校 —

（単位：校，人）

区 分	特別支援学校			（旧盲学校）			（旧ろう学校）			（旧養護学校）		
	学校数	在学者数	教員数 （本務者）	学校数	在学者数	教員数 （本務者）	学校数	在学者数	教員数 （本務者）	学校数	在学者数	教員数 （本務者）
昭和 40年度	…	…	…	1	193	46	3	475	102	4	317	70
50	…	…	…	1	189	57	3	263	116	5	686	256
60	…	…	…	1	140	77	3	190	138	12	1,715	896
平成 10	…	…	…	1	76	77	3	74	97	13	1,008	1,023
16	…	…	…	1	69	66	3	98	80	13	1,278	922
17	…	…	…	1	78	72	3	101	77	13	1,346	941
18	…	…	…	1	83	73	3	112	86	13	1,443	947
19	17	1,735	1,124	…	…	…	…	…	…	…	…	…
20	17	1,787	1,147	…	…	…	…	…	…	…	…	…
21	17	1,898	1,172	…	…	…	…	…	…	…	…	…
22	17	2,027	1,205	…	…	…	…	…	…	…	…	…
23	17	2,163	1,269	…	…	…	…	…	…	…	…	…
24	18	2,260	1,293	…	…	…	…	…	…	…	…	…
25	18	2,340	1,328	…	…	…	…	…	…	…	…	…

注) 盲学校，ろう学校，養護学校は，学校教育法の一部改正に伴い平成19年4月1日から「特別支援学校」となった。

6 専修学校

(1) 学校数

ア 学校数は80校である。(表24)

イ 設置者別では、公立3校、私立77校となっている。(表24)

(2) 学科数

学科数は215学科(昼間208学科、その他7学科)である。(表24、統計表46)

(3) 生徒数

ア 生徒数は13,000人(男子5,018人、女子7,982人)で、前年度より33人(0.3%)増加した。(表24)

イ 課程別では、高等課程1,304人、専門課程11,643人、一般課程53人となっている。(表25)

ウ 学科別では、医療関係4,609人、文化・教養関係2,134人、衛生関係1,672人、工業関係1,305人、商業実務関係1,239人、教育社会福祉関係1,161人等となっている。(表25)

エ 学科別・男女別では、男子、女子ともに医療関係が最も多い。(表25、図6)

表24 学校数・学科数・生徒数・教員数 — 専修学校 —

(単位：校、学科、人)

区分	学校数	学科数	生徒数			教員数(本務者)		
			総数	男	女	総数	男	女
昭和 51年度	16	42	2,181	301	1,880	122	30	92
60	89	253	10,610	2,239	8,371	585	161	424
平成 10	98	270	18,394	8,798	9,596	1,001	452	549
16	92	250	16,915	7,042	9,873	1,000	436	564
17	91	239	16,521	6,948	9,573	995	452	543
18	89	253	15,855	6,495	9,360	978	447	531
19	87	239	14,508	5,767	8,741	937	411	526
20	86	240	13,081	5,108	7,973	903	393	510
21	85	252	12,364	4,791	7,573	870	385	485
22	86	247	12,735	5,017	7,718	876	394	482
23	84	224	13,038	5,079	7,959	879	394	485
24	80	221	12,967	5,015	7,952	860	376	484
25	80	215	13,000	5,018	7,982	841	362	479
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	3	7	647	135	512	74	16	58
私立	77	208	12,353	4,883	7,470	767	346	421

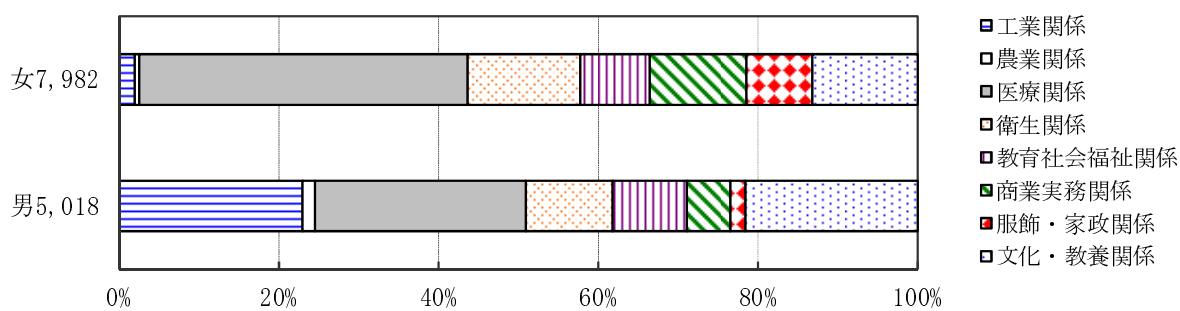
注) 専修学校制度は昭和51年度に発足した。

表 2 5 課程別学科別生徒数 — 専修学校 —

(単位：人)

区 分	総 数			高 等 課 程			専 門 課 程			一 般 課 程		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
〔 総 数 〕	13,000	5,018	7,982	1,304	362	942	11,643	4,625	7,018	53	31	22
工業関係	1,305	1,152	153	—	—	—	1,305	1,152	153	—	—	—
農業関係	125	78	47	—	—	—	125	78	47	—	—	—
医療関係	4,609	1,325	3,284	784	157	627	3,825	1,168	2,657	—	—	—
衛生関係	1,672	546	1,126	52	16	36	1,567	499	1,068	53	31	22
教育社会福祉関係	1,161	467	694	41	17	24	1,120	450	670	—	—	—
商業実務関係	1,239	272	967	48	26	22	1,191	246	945	—	—	—
服飾・家政関係	755	95	660	170	13	157	585	82	503	—	—	—
文化・教養関係	2,134	1,083	1,051	209	133	76	1,925	950	975	—	—	—

図 6 学科別生徒割合



(4) 卒業者数 (前年度間)

ア 卒業者数は 5,135 人で、うち就職している者の割合は 79.7%である。

学科別就職者数割合では、農業関係が 93.1%と最も高く、次いで教育社会福祉関係 88.3%、衛生関係 87.9%となっている。(表 2 6)

イ 就職者のうち関係分野に就職した者の割合は 88.6%で、特に医療関係 (99.0%)、衛生関係 (97.5%)、教育社会福祉関係 (97.3%) の割合が高くなっている。(表 2 6)

表 2 6 学科別卒業者数 — 専修学校 —

(単位：人，%)

区 分	卒業者総数 ①	総数のうち 就 職 者		就職者のうち関係 分野に就職した者 ③	③/②×100
		②	②/①×100		
〔 総 数 〕	5,135	4,095	79.7	3,629	88.6
工業関係	576	489	84.9	364	74.4
農業関係	58	54	93.1	47	87.0
医療関係	1,522	1,257	82.6	1,245	99.0
衛生関係	858	754	87.9	735	97.5
教育社会福祉関係	512	452	88.3	440	97.3
商業実務関係	514	440	85.6	343	78.0
服飾・家政関係	208	138	66.3	120	87.0
文化・教養関係	887	511	57.6	335	65.6

7 各種学校

(1) 学校数

学校数は29校（すべて私立）である。（表27）

(2) 課程数

課程数は34課程である。（表27）

(3) 生徒数

ア 生徒数は2,295人（男子1,414人，女子881人）で，前年度より50人（2.1%）減少し，4年連続の減少となった。（表27）

イ 課程別では，男子は予備校が1,077人，外国人学校154人等となっている。

女子は予備校が389人，准看護254人等となっている。（統計表50）

表27 学校数・課程数・生徒数・教員数 — 各種学校 —

（単位：校，課程，人）

区 分	学校数	課程数	生 徒 数			教員数（本務者）		
			総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	170	356	23,815	3,433	20,382	758	136	622
50	178	306	21,110	6,616	14,494	758	198	560
60	67	82	10,278	6,799	3,479	243	122	121
平成 10	39	65	2,545	1,419	1,126	167	90	77
16	35	59	3,289	2,019	1,270	179	91	88
17	37	55	3,131	1,898	1,233	187	95	92
18	37	52	2,927	1,827	1,100	172	90	82
19	35	50	2,750	1,657	1,093	174	85	89
20	33	46	2,485	1,490	995	161	75	86
21	32	46	2,599	1,511	1,088	160	78	82
22	33	42	2,585	1,575	1,010	156	78	78
23	33	42	2,348	1,433	915	161	82	79
24	32	44	2,345	1,399	946	157	82	75
25	29	34	2,295	1,414	881	141	78	63

Ⅲ 卒業後の状況調査

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数

ア 卒業生総数は27,204人（男子13,831人，女子13,373人）で，前年度より327人（1.2%）減少した。（表28）

イ 状況別内訳では，進学者26,658人（うち就職している者9人），専修学校等入学者178人，就職者128人，左記以外の者・不詳・死亡の者240人となっている。（表28）

表28 状況別卒業生数 — 中学校卒業生 —

（単位：人，%）

区分	卒業生数 (A+B+C+D)			A 進 学 者	B 専修学 校等 入学者	C 就 職 者	D 左記以外 の者・不詳 ・死亡の者	Aの うち 就職者	Bの うち 就職者	進 学 率	就 職 率
	総数	男	女								
昭和40年度	53,939	27,613	26,326	44,947	—	7,704	1,288	1,679	—	83.3	17.4
50	35,564	18,251	17,313	34,617	—	487	460	318	—	97.3	2.3
60	43,360	22,193	21,167	41,865	599	591	305	301	9	96.6	2.1
平成10	35,363	18,149	17,214	34,636	285	232	210	61	1	97.9	0.8
16	29,896	15,255	14,641	29,070	285	170	371	25	—	97.2	0.7
17	28,627	14,724	13,903	27,908	269	146	304	13	—	97.5	0.6
18	27,941	14,145	13,796	27,227	229	174	311	23	—	97.4	0.7
19	27,892	14,452	13,440	27,030	324	202	336	13	1	96.9	0.8
20	27,599	14,141	13,458	26,900	232	189	278	11	—	97.5	0.7
21	27,487	14,089	13,398	26,837	233	136	281	5	—	97.6	0.5
22	28,110	14,385	13,725	27,451	225	123	311	15	—	97.7	0.5
23	27,016	13,674	13,342	26,433	192	112	279	5	1	97.8	0.4
24	27,531	14,030	13,501	27,021	132	151	227	3	—	98.1	0.6
25	27,204	13,831	13,373	26,658	178	128	240	9	—	98.0	0.5
国立	413	205	208	413	—	—	—	—	—	100.0	—
公立	24,074	12,294	11,780	23,540	177	128	229	9	—	97.8	0.6
私立	2,717	1,332	1,385	2,705	1	—	11	—	—	99.6	—

注) 1 この表は，前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 昭和40年度及び50年度の「専修学校等入学者」は「左記以外の者・不詳・死亡の者」に含めている。

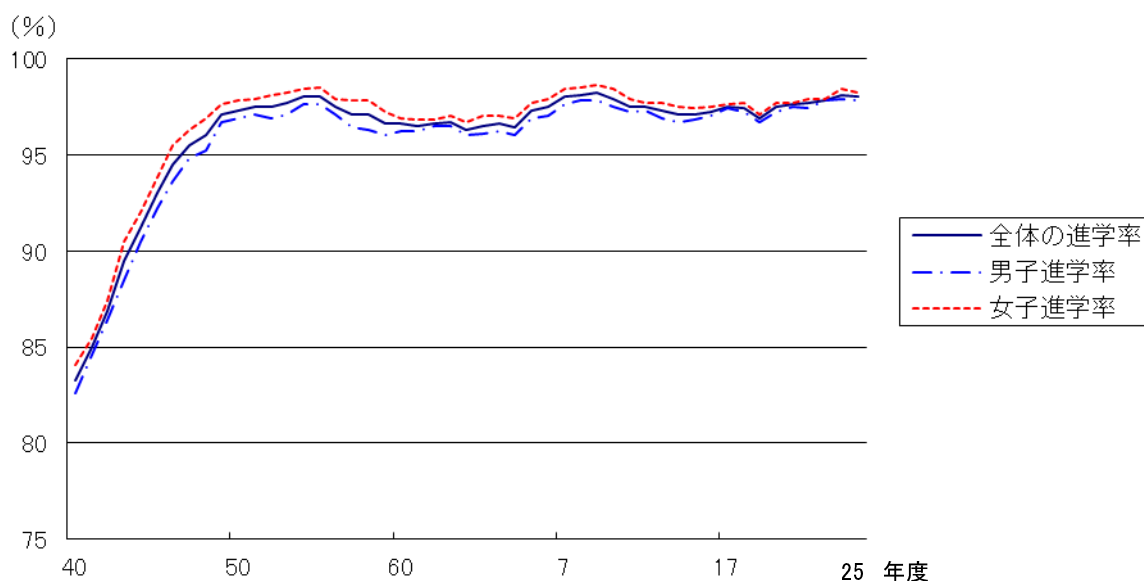
3 Cの就職者には，進学しながら就職した者及び専修学校等に入学しながら就職した者は含まない。

(2) 進学者数

ア 進学者（就職しながら進学した者を含む。）は26,658人（男子13,521人，女子13,137人）で，前年度より363人（1.3%）減少した。（表28，統計表53）

イ 進学率は98.0%（全国98.4%）で，前年度より0.1ポイント低下した。（表28，図7）

図7 進学率の推移 — 中学校卒業生 —



(3) 専修学校等入学者数

ア 専修学校等入学者（就職しながら入学した者を含む。）は178人（男子82人，女子96人）で，前年度より46人（34.8%）増加した。（表29）

イ 専修学校等進学率は0.7%で，前年度より0.2ポイント上昇した。（表28）

ウ 専修学校等入学者の内訳では，専修学校155人，各種学校12人，公共職業能力開発施設等11人となっている。（表29）

表29 専修学校等入学者の内訳 — 中学校卒業生 —

(単位：人，%)

区分	総数			専修学校			各種学校			公共職業能力開発施設等		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和60年度	599	281	318	267	66	201	153	46	107	179	169	10
平成10	285	148	137	233	120	113	29	9	20	23	19	4
16	285	119	166	251	105	146	28	8	20	6	6	—
17	269	124	145	245	110	135	19	10	9	5	4	1
18	229	102	127	200	82	118	17	9	8	12	11	1
19	324	157	167	291	138	153	23	9	14	10	10	—
20	232	115	117	191	85	106	21	11	10	20	19	1
21	233	107	126	199	86	113	21	8	13	13	13	—
22	225	111	114	197	93	104	19	9	10	9	9	—
23	192	78	114	160	63	97	20	4	16	12	11	1
24	132	64	68	90	37	53	24	10	14	18	17	1
25	178	82	96	155	68	87	12	3	9	11	11	—
構成比	100.0	100.0	100.0	87.1	82.9	90.6	6.7	3.7	9.4	6.2	13.4	—

注) 1 この表は，前年度間の卒業者の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 平成10年度以前の数字は「公共職業訓練施設等入学者」の人数である。

(4) 就 職 者 数

ア 就職者数（就職しながら進学又は入学した者を含む。）は 137 人（男子 101 人，女子 36 人）で，前年度より 17 人（11.0%）減少した。（表 2 8，統計表 5 8）

イ 就職率（卒業者総数に占める就職者の割合）は 0.5%（全国 0.4%）で，前年度より 0.1 ポイント低下した。（表 2 8）

ウ 産業別では，第 1 次産業 4 人（就職者総数の 2.9%），第 2 次産業 60 人（同 43.8%），第 3 次産業 69 人（同 50.4%）となっている。（表 3 0）

エ 県内就職者は 132 人（就職者総数の 96.4%），県外就職者 5 人（同 3.6%）である。（表 3 0）

表 3 0 産業別・県内県外別就職者の割合 — 中学校卒業者 —

(単位：人，%)

区 分	就職者総数 (実 数)	産 業 分 類				県 内 就職率	県 外 就職率
		第1次	第2次	第3次	分類不能		
昭和 40 年度	9,383	1.2	69.6	25.4	3.8	81.8	18.2
50	805	2.0	56.0	39.1	2.9	88.6	11.4
60	901	2.9	53.9	41.0	2.2	90.3	9.7
平成 10	294	4.4	59.2	29.6	6.8	93.5	6.5
16	195	3.1	53.8	41.0	2.1	94.4	5.6
17	159	3.8	43.4	50.3	2.5	93.7	6.3
18	197	4.6	51.8	41.6	2.0	93.4	6.6
19	216	2.8	52.8	36.6	7.9	94.4	5.6
20	200	1.0	50.5	41.5	7.0	94.5	5.5
21	141	1.4	36.2	58.2	4.3	92.9	7.1
22	138	2.9	40.6	53.6	2.9	94.2	5.8
23	118	4.2	46.6	44.1	5.1	94.1	5.9
24	154	0.6	50.0	46.8	2.6	95.5	4.5
25	137	2.9	43.8	50.4	2.9	96.4	3.6
(実 数)	—	4	60	69	4	132	5

注) 1 この表は，前年度間の卒業者の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 就職者には，進学者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含めている。

2 高等学校卒業生

(1) 卒業生数

ア 卒業生総数は 24,905 人（男子 12,525 人，女子 12,380 人）で，前年度より 275 人（1.1%）増加した。（表 3 1）

イ 状況別内訳では，進学者 14,670 人（うち就職している者 1 人），専修学校等入学者 5,703 人（うち就職している者 62 人），就職者 3,371 人，一時的な仕事に就いた者 237 人，左記以外の者・不詳・死亡の者 924 人となっている。（表 3 1）

表 3 1 状況別卒業生数 — 高等学校卒業生 —

（単位：人，%）

区分	卒業生数 (A+B+C+D+E)			A 進 学 者	B 専修学 校等 入学者	C 就 職 者	D 一時的な 仕事に就 いた者	E 左記以外 の者・不詳 ・死亡の者	A の うち 就職者	B の うち 就職者	進 学 率	就 職 率
	総数	男	女									
昭和 40 年度	35,417	17,671	17,746	10,555	…	20,330	…	4,532	244	…	29.8	58.1
50	33,030	16,388	16,642	14,503	…	12,247	…	6,280	128	…	43.9	37.5
60	31,423	15,767	15,656	12,823	7,712	10,130	…	758	78	275	40.8	33.4
平成 10	32,985	16,496	16,489	17,288	8,307	5,375	…	2,015	16	251	52.4	17.1
16	28,804	14,561	14,243	14,767	8,102	3,738	350	1,847	6	134	51.3	13.5
17	28,322	14,323	13,999	15,181	7,482	3,613	264	1,782	2	105	53.6	13.1
18	27,312	13,871	13,441	15,068	6,872	3,683	255	1,434	2	105	55.2	13.9
19	26,814	13,564	13,250	15,521	6,150	3,784	237	1,122	1	74	57.9	14.4
20	25,584	12,973	12,611	15,334	5,192	3,795	192	1,071	1	74	59.9	15.1
21	24,913	12,456	12,457	14,896	5,018	3,623	235	1,141	1	72	59.8	14.8
22	24,724	12,648	12,076	14,809	5,484	3,053	309	1,069	3	116	59.9	12.8
23	24,671	12,509	12,162	14,728	5,619	3,185	204	935	2	98	59.7	13.3
24	24,630	12,402	12,228	14,400	5,682	3,358	280	910	2	79	58.5	14.0
25	24,905	12,525	12,380	14,670	5,703	3,371	237	924	1	62	58.9	13.8
国立	409	217	192	260	147	1	—	1	—	—	63.6	0.2
公立	16,735	8,155	8,580	9,548	3,772	2,755	210	450	1	60	57.1	16.8
私立	7,761	4,153	3,608	4,862	1,784	615	27	473	—	2	62.6	8.0
全日制	23,705	11,881	11,824	14,525	5,427	3,058	170	525	1	61	61.3	13.2
定時制	396	245	151	28	61	196	67	44	—	1	7.1	49.7
通信制	804	399	405	117	215	117	…	355	—	—	14.6	14.6
構成比	100.0	100.0	100.0	58.9	22.9	13.5	1.0	3.7				

- 注) 1 この表は，前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。
 2 昭和40年度，昭和50年度及び昭和60年度には，通信制課程を卒業した者は含まれていない。
 3 昭和40年度及び50年度の「専修学校等入学者」は「左記以外の者・不詳・死亡の者」に含めている。
 4 Cの就職者には，進学しながら就職した者及び専修学校等に入学しながら就職した者は含まない。
 5 通信制課程においては，「一時的な仕事に就いた者」は調査していない。
 6 「左記以外の者」とは，家事手伝いをしている者，外国の大学等に入学した者，進路が未定であることが明らかな者等をいう。

(2) 進学者数

ア 進学者（就職しながら進学した者を含む。）は14,670人（男子7,144人，女子7,526人）で，前年度より270人（1.9%）増加した。（表32）

イ 進学率は58.9%（全国51.5%）で，前年度より0.4ポイント上昇した。
男女別では，男子57.0%，女子60.8%で，女子が男子を3.8ポイント上回っている。
（表31，32，図8）

ウ 進学先では，大学（学部）13,342人（進学者総数の90.9%），短期大学（本科）1,285人（同8.8%），その他43人（同0.3%）となっており，大学（学部）進学者のうち52.8%を男子が，短期大学（本科）進学者のうち92.5%を女子が占めている。

また，男子進学者のうち98.6%，女子進学者のうち83.7%が大学（学部）に進学している。
（表32）

エ 入学率は，大学（学部）は88.2%で，前年度より0.4ポイント低下した。
また，短期大学（本科）は98.9%で，前年度より0.4ポイント上昇した。（表33）

表32 大学・短期大学等への進学者数 — 高等学校卒業生 —

（単位：人，%）

区 分	総 数			大 学（学部）			短期大学（本科）			そ の 他		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和 40年度	10,555	6,074	4,481	7,012	5,574	1,438	3,319	391	2,928	224	109	115
50	14,503	6,965	7,538	9,250	6,600	2,650	5,215	363	4,852	38	2	36
60	12,823	5,992	6,831	8,050	5,620	2,430	4,745	365	4,380	28	7	21
平成 10	17,288	7,904	9,384	12,547	7,453	5,094	4,685	442	4,243	56	9	47
16	14,767	7,353	7,414	12,519	7,068	5,451	2,204	281	1,923	44	4	40
17	15,181	7,638	7,543	12,993	7,368	5,625	2,143	262	1,881	45	8	37
18	15,068	7,612	7,456	13,021	7,350	5,671	1,987	260	1,727	60	2	58
19	15,521	7,679	7,842	13,600	7,469	6,131	1,872	205	1,667	49	5	44
20	15,334	7,662	7,672	13,594	7,511	6,083	1,693	148	1,545	47	3	44
21	14,896	7,294	7,602	13,278	7,157	6,121	1,576	134	1,442	42	3	39
22	14,809	7,477	7,332	13,324	7,346	5,978	1,445	128	1,317	40	3	37
23	14,728	7,298	7,430	13,368	7,190	6,178	1,315	103	1,212	45	5	40
24	14,400	7,107	7,293	13,105	6,995	6,110	1,252	108	1,144	43	4	39
25	14,670	7,144	7,526	13,342	7,046	6,296	1,285	97	1,188	43	1	42
全 日 制	14,525	7,066	7,459	13,223	6,974	6,249	1,261	92	1,169	41	—	41
定 時 制	28	18	10	23	17	6	5	1	4	—	—	—
通 信 制	117	60	57	96	55	41	19	4	15	2	1	1
構 成 比	100.0	100.0	100.0	90.9	98.6	83.7	8.8	1.4	15.8	0.3	0.0	0.6

注) 1 この表は，前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 「その他」とは，大学・短期大学の通信教育部・別科，高等学校専攻科等をいう。

図8 男女別進学率及び就職率の推移 — 高等学校卒業生 —

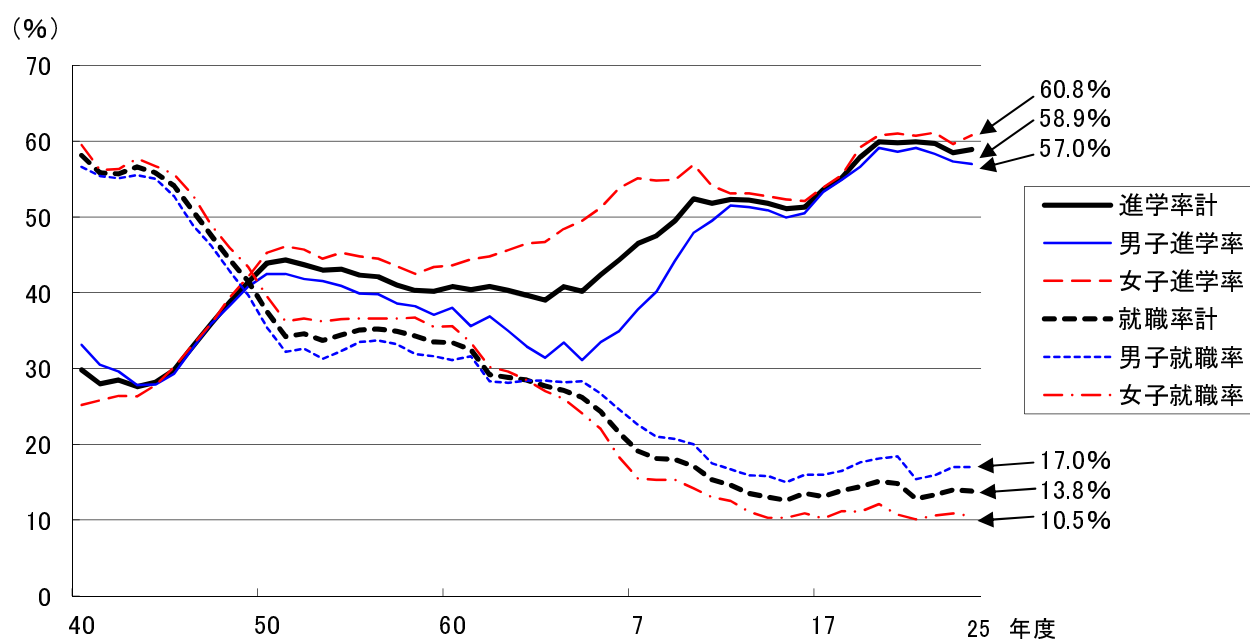


表33 大学(学部)・短期大学(本科)への当該年度卒業生の入学率及び入学志願者数 — 高等学校卒業生 —

(単位：%，人)

区分	当該年度卒業生の入学率		入学志願者数			
	大学(学部)	短期大学(本科)	大学(学部)		短期大学(本科)	
			当該年度卒業	過年度卒業	当該年度卒業	過年度卒業
昭和 40年度	77.5	89.3	9,042	2,043	3,716	299
50	71.4	95.5	12,950	3,470	5,463	115
60	66.2	94.4	12,157	4,336	5,028	83
平成 10	78.4	95.7	16,006	4,066	4,898	197
16	82.0	91.3	15,262	2,549	2,415	33
17	85.3	94.6	15,227	2,149	2,265	59
18	86.3	97.1	15,087	1,869	2,046	26
19	88.5	97.9	15,373	1,728	1,912	19
20	89.6	98.5	15,165	1,482	1,718	14
21	88.3	98.1	15,034	1,363	1,606	29
22	88.2	98.1	15,102	1,235	1,473	19
23	87.6	98.9	15,258	1,410	1,330	11
24	88.6	98.5	14,799	1,803	1,271	15
25	88.2	98.9	15,120	1,466	1,299	1
全日制	88.3	99.0	14,969	1,445	1,274	—
定時制	88.5	100.0	26	1	5	—
通信制	76.8	95.0	125	20	20	1

注) 1 この表は、前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 当該年度卒業生の入学率の算出式は次のとおりである。

$$\text{当該年度卒業生の入学率} = \frac{\text{当該年度進学者}}{\text{当該年度志願者}} \times 100$$

3 昭和50年度の過年度卒業生の入学志願者数には国立は含まれていない。

(3) 専修学校等入学者数

- ア 専修学校等入学者（就職しながら入学した者を含む。）は 5,703 人（男子 2,745 人，女子 2,958 人）で，前年度より 21 人（0.4%）増加した。（表 3 4）
- イ 専修学校等入学率は 22.9%で，前年度より 0.2 ポイント低下した。（表 3 1）
- ウ 入学者の内訳は，専修学校 3,996 人，各種学校 1,513 人，公共職業能力開発施設等 194 人となっている。（表 3 4）

表 3 4 専修学校等入学者の内訳 — 高等学校卒業者 —

(単位：人，%)

区 分	総 数			専 修 学 校			各 種 学 校			公共職業能力開発施設等		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和 60 年度	7,712	4,621	3,091	3,529	1,234	2,295	3,983	3,221	762	200	166	34
平成 10	8,307	4,398	3,909	6,360	3,039	3,321	1,692	1,183	509	255	176	79
16	8,102	3,920	4,182	6,091	2,525	3,566	1,788	1,208	580	223	187	36
17	7,482	3,572	3,910	5,744	2,360	3,384	1,524	1,041	483	214	171	43
18	6,872	3,194	3,678	5,155	1,958	3,197	1,500	1,056	444	217	180	37
19	6,150	2,919	3,231	4,602	1,777	2,825	1,370	988	382	178	154	24
20	5,192	2,384	2,808	3,781	1,364	2,417	1,231	869	362	180	151	29
21	5,018	2,276	2,742	3,543	1,253	2,290	1,301	878	423	174	145	29
22	5,484	2,643	2,841	3,785	1,429	2,356	1,505	1,049	456	194	165	29
23	5,619	2,736	2,883	3,828	1,467	2,361	1,615	1,112	503	176	157	19
24	5,682	2,712	2,970	3,980	1,526	2,454	1,518	1,024	494	184	162	22
25	5,703	2,745	2,958	3,996	1,559	2,437	1,513	1,011	502	194	175	19
全 日 制	5,427	2,586	2,841	3,782	1,440	2,342	1,473	992	481	172	154	18
定 時 制	61	37	24	45	23	22	2	1	1	14	13	1
通 信 制	215	122	93	169	96	73	38	18	20	8	8	-
構 成 比	100.0	100.0	100.0	70.1	56.8	82.4	26.5	36.8	17.0	3.4	6.4	0.6

注) 1 この表は，前年度間の卒業者の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 平成10年度以前の数字は「公共職業訓練施設等入学者」の人数である。

(4) 就 職 者 数

- ア 就職者数（就職しながら進学又は入学した者を含む。）は 3,434 人（男子 2,134 人，女子 1,300 人）で，前年度より 5 人（0.1%）減少した。（表 3 1，統計表 6 7）
- イ 就職率は 13.8%（全国 16.9%）で，前年度より 0.2 ポイント低下し，3 年ぶりの低下となった。
- 男女別では，男子 17.0%，女子 10.5%で，男子が女子を 6.5 ポイント上回っている。（表 3 1，統計表 6 7，図 8）
- ウ 産業別では，男子は製造業 1,049 人（男子就職者総数の 49.2%），建設業 233 人（同 10.9%），公務（他に分類されるものを除く）169 人（同 7.9%）の順になっている。
- 女子は製造業 261 人（女子就職者総数の 20.1%），卸売業，小売業 249 人（同 19.2%），医療，福祉 235 人（同 18.1%）の順になっている。（図 1 0，1 1）
- エ 職業別では，男子は生産工程従事者 1,135 人（男子就職者総数の 53.2%），サービス職業従事者 186 人（同 8.7%），建設・採掘従事者 181 人（同 8.5%）の順になっている。

女子はサービス職業従事者 417 人（女子就職者総数の 32.1%）、事務従事者 244 人（同 18.8%）、生産工程従事者 243 人（同 18.7%）の順になっている。（統計表 6 8）

オ 県内就職者（通信制は除く。）は 3,050 人（男子 1,866 人，女子 1,184 人）で，県内就職率は 92.0%で，前年度より 0.3 ポイント上昇した。

県外就職者（通信制は除く。）は 267 人（男子 195 人，女子 72 人）となっている。

主な就職者先（通信制は除く。）は，東京都 52 人（県外就職者総数の 19.5%），大阪府 43 人（同 16.1%），岡山県 33 人（同 12.4%）等となっている。（統計表 6 6，6 9）

カ 他県から広島県への就職者（通信制は除く）は 997 人で，出身県別就職者は，山口県 264 人（26.5%），岡山県 232 人（23.3%），島根県 106 人（10.6%）等となっている。（付表 1 1）

図 9 産業別就職者の割合（全体）

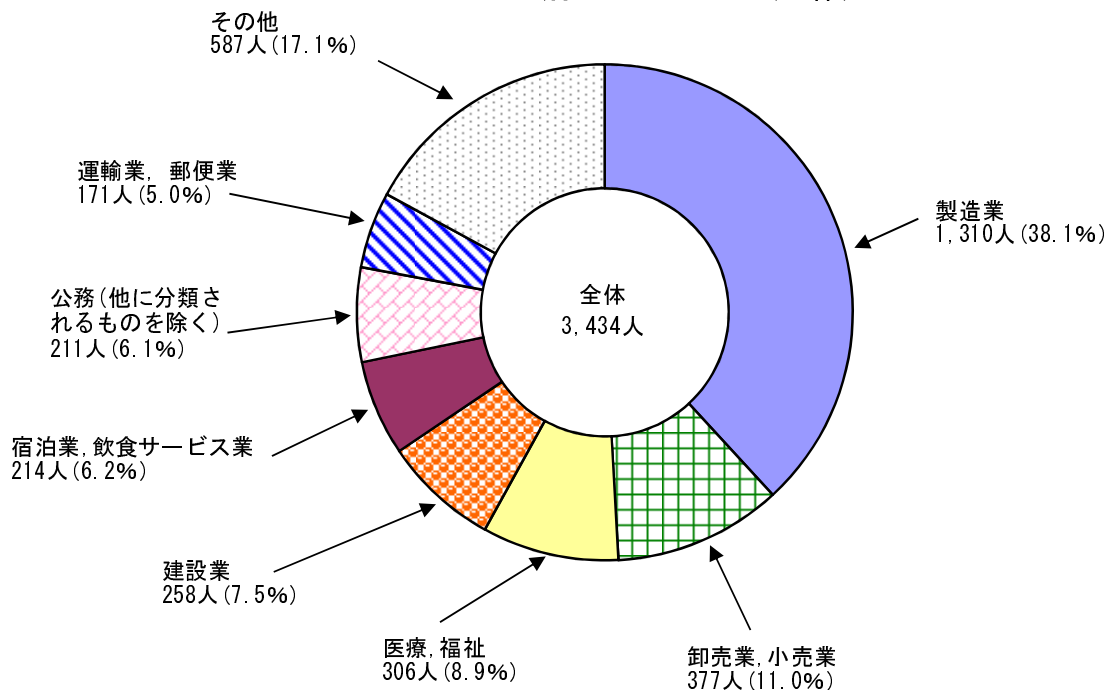


図 10 産業別就職者の割合（男子）

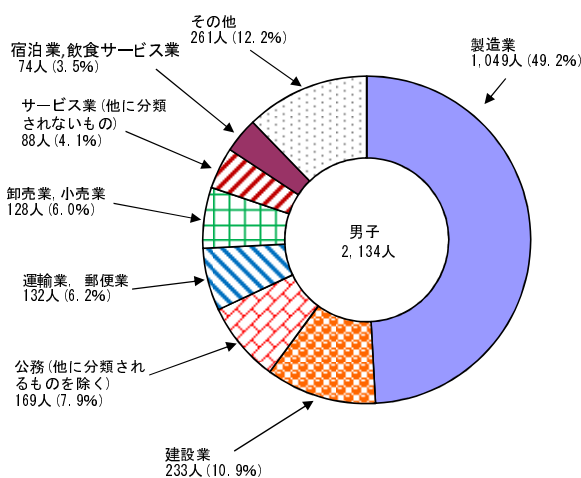
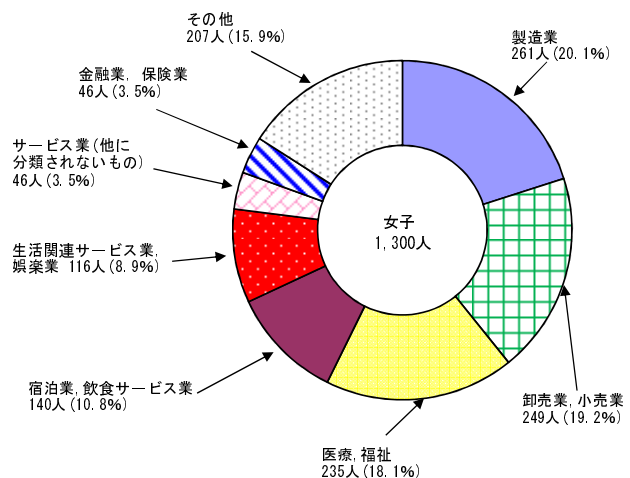


図 11 産業別就職者の割合（女子）



IV 不就学学齢児童生徒調査

1 就学免除者数及び就学猶予者数

学齢児童生徒のうち、就学を免除された者は25人（男子12人、女子13人）である。（表36）

2 1年以上居所不明者数

学齢児童生徒のうち、1年以上居所不明者は7人（男子3人、女子4人）である。（表37）

3 学齢児童生徒死亡者数

平成24年度間に死亡した学齢児童生徒は17人（男子9人、女子8人）である。（表38）

表36 就学免除猶予者数

（単位：人）

区 分	総 数			就 学 免 除 者			就 学 猶 予 者		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	483	260	223	226	119	107	257	141	116
50	249	147	102	121	69	52	128	78	50
60	6	6	—	—	—	—	6	6	—
平成 10	12	9	3	5	4	1	7	5	2
16	18	9	9	16	9	7	2	—	2
17	25	12	13	22	11	11	3	1	2
18	25	12	13	24	12	12	1	—	1
19	33	16	17	30	16	14	3	—	3
20	36	17	19	35	16	19	1	1	—
21	29	14	15	29	14	15	—	—	—
22	26	14	12	25	13	12	1	1	—
23	22	11	11	22	11	11	—	—	—
24	23	12	11	23	12	11	—	—	—
25	27	12	15	25	12	13	2	—	2

表37 1年以上居所不明者数

（単位：人）

区 分	総 数			6歳～11歳			12歳～14歳		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	10	—	—	—	—	—	—	—	—
50	1	1	—	1	1	—	—	—	—
60	1	1	—	1	1	—	—	—	—
平成 10	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21	1	—	1	1	—	1	—	—	—
22	1	1	—	1	1	—	—	—	—
23	22	11	11	13	8	5	9	3	6
24	11	7	4	8	6	2	3	1	2
25	7	3	4	5	2	3	2	1	1

表 3 8 学齡児童生徒死亡者数

(単位：人)

区 分	総 数			6歳 ~ 11歳			12歳 ~ 14歳		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度間	130	84	46	89	56	33	41	28	13
50	72	47	25	49	34	15	23	13	10
60	55	36	19	42	28	14	13	8	5
平成 10	29	20	9	15	12	3	14	8	6
15	17	4	13	10	2	8	7	2	5
16	21	14	7	13	7	6	8	7	1
17	19	11	8	14	8	6	5	3	2
18	11	7	4	9	5	4	2	2	—
19	15	9	6	8	4	4	7	5	2
20	17	8	9	10	3	7	7	5	2
21	7	4	3	4	3	1	3	1	2
22	18	10	8	11	5	6	7	5	2
23	15	12	3	10	9	1	5	3	2
24	17	9	8	8	5	3	9	4	5

注) 年度間とは4月1日から3月31日までをいう。

〔参考〕

1 大学

学校数は21校で、設置者別にみると、国立1校、公立5校、私立15校である。
学生数は60,588人（男子34,233人、女子26,355人）で、前年度より109人増加した。
女子学生は全体の43.5%（全国42.4%）を占めている。
なお、全国の学生数に占める広島県の学生数の割合は2.1%となっている。（付表10）

2 短期大学

学校数は6校で、すべて私立である。
学生数は2,528人（男子199人、女子2,329人）で、前年度より31人減少した。
女子学生は全体の92.1%（全国88.4%）を占めている。
なお、全国の学生数に占める広島県の学生数の割合は1.8%となっている。（付表10）

3 高等専門学校

学校数は2校で、すべて国立である。
学生数は1,619人（男子1,385人、女子234人）で、前年度より16人増加した。
女子学生は全体の14.5%（全国16.6%）を占めている。（付表10）

在学者数の推移（平成元年度～）

